

第4節 蔵の街課

〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施し、「蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト」を開催した。また庁内での情報共有、連携を図るため「蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議」を1回、関係課会議部会を2回開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、「歌麿まつり」の開催や各種事業を実施した。

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

伝統的建造物群保存地区業務では、蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、取得した味噌工場跡地内の伝統的建造物の修理を実施し、令和2年度のオープンを目指すとともに、地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。また、「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

蔵の街推進係

1 蔵の街を活かしたまちづくり

(1) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

昨年度発足した「蔵の街を活かしたまちづくり研究会」では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的としており、研究会と市の連携により、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見し、同時に世界に幅広く発信するため、Instagramを活用した写真コンテストを開催した。また、コンテストの周知、応募作品の増加のため「小江戸とちぎきものの日」のイベントに参加した。

実施日等	場 所	内 容
7月 4日(木)	市役所 501会議室	第1回会議
7月11日(木)	市役所 301会議室	第1回役員会
7月31日(水)	市役所 501会議室	第2回会議
8月20日(火)	市役所 501会議室	第3回会議
9月26日(木)	市役所 501会議室	第4回会議
11月23日(土)	市内	「小江戸とちぎきものの日」イベント参加
1月22日(水)	市役所 401会議室	第5回会議

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業を実施している関係課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議を開催した。

- ・ 庁内関係課会議 1回開催（7月 2日）
- ・ 庁内関係課会議部会 2回開催（6月25日、2月 3日）

2 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	5月 9日、11月26日
理事会	5月16日
総会	6月 4日
歌麿まつり部会	6月21日、7月17日、8月 1日、9月17日、 10月17日
研修部会	4月21日、6月23日、8月 9日、12月15日
まちづくり部会	7月17日、8月 1日、9月17日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、歌麿に関連するイベントを開催した。例年開催していた「歌麿道中」等の複数のイベントが、令和元年東日本台風による災害で開催中止となった。

- ・実施期間 10月26日（土）～11月4日（月）
- ・場 所 蔵の街とちぎ（とちぎ蔵の街大通りを中心とした街なか周辺）
- ・参加人数 約1,000人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

(3) 栃木市散策ガイドアプリ「蔵ミュゼ」への「歌麿ゆかりの地」情報配信ページ追加
日本語・英語・中国語に対応しており、音声ガイドを聞きながら散策を楽しめる栃木市散策ガイドアプリ「蔵ミュゼ」に、「歌麿ゆかりの地」の散策マップを基にした情報配信ページを追加し、平成30年度に設置した「歌麿ゆかりの地」解説看板の多言語化を行った。

「歌麿ゆかりの地」情報配信ページ追加箇所（歌麿ゆかりの地）

- ・釜喜・善野喜兵衛（通用亭徳成）旧宅跡（NTTの一部）
- ・渡邊源左衛門（田畑持麿）旧宅跡（とちぎ蔵の街観光館付近）
- ・近龍寺 寺院前
- ・善野喜兵衛の墓所（近龍寺境内墓地内）
- ・森小兵衛（住吉浦近）の墓所（近龍寺境内墓地内）
- ・森小兵衛旧宅跡（栃木市役所の一部）
- ・岡田記念館
- ・釜伊・善野伊兵衛旧宅跡（中原証券）
- ・巴波川・栃木河岸
- ・片岡写真館

3 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する、庁内推進組織「栃木市歴史まちづくり推進会議」を設置し、関係課による会議を開催した。また、学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」を開催した。

2月に「栃木市歴史的風致維持向上計画」の変更を行い、3月には「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、市所有の歴史的建造物14棟を歴史的風致形成建造物に指定した。

- ・栃木市歴史的風致維持向上協議会 1回開催（8月29日）
- ・栃木市歴史まちづくり推進会議 2回開催（8月5日、3月25日）
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国への変更申請 3月6日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国の変更認定 3月24日
- ・歴史的風致形成建造物の指定（14棟） 3月11日

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業に関すること

(1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業について

伝統的建造物の修理、建築物の修景に対して補助金を支出し、所有者への支援をした。

ア 伝統的建造物修理補助の実施

3件 27,484,000円

(2) 伝統的技術継承事業補助金

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

- ・事業主体 特定非営利活動法人とちぎ蔵の街職人塾
- ・補助金額 100,000円

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致の維持に努めた。

- ・現状変更行為許可申請数 3 件
- ・許可件数 3 件
- ・不許可件数 - 件

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議結果を答申した。

実施日	場 所	内 容
7月30日(火)	市役所 議会会議室	審議事項 ・伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について ・令和2年度伝統的建造物修理事業について ・令和2年度修景事業について ・伝建地区拠点施設内の新築修景建物について 報告事項 ・令和元年度伝統的建造物修理事業について
2月 5日(水)	市役所 議会会議室	審議事項 ・伝建地区拠点施設内の例幣使通り沿い新築修景建物について 報告事項 ・令和2年度伝統的建造物修理修景事業について ・嘉右衛門町伝建地区拠点施設整備事業について

(5) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

平成29年度に策定した「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画」に基づき、

伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を実施した。

実施日	場 所	内 容
1月26日(日)	泉町地内	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通報訓練 ・ 消火訓練 (D級可搬ポンプを使用) ・ 大町・嘉右衛門町・泉町各自主防災会、栃木市消防団第1・5分団、栃木市、栃木消防本部

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画」に基づき、文化財及び周辺に残る伝統的建造物と一体となった町並みの保存並びに人と文化の交流を目的とした活用により、文化的向上に資する観光並びにまちづくり及び防災の拠点施設として整備を図るため、下記事業を実施した。

(1) 例幣使通り沿い建築物修理工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物4棟の修理工事を実施した。

- ・ 請負者 (有)大兵工務店
- ・ 請負額 119,482,000円

(2) 例幣使通り沿い建築物内装修理工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物4棟の内装修理工事を実施した。

- ・ 請負者 (有)大兵工務店
- ・ 請負額 63,525,000円

(3) 例幣使通り沿い建築物電気設備設置工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿い建造物4棟の電気設備設置工事を実施した。

- ・ 請負者 小松電気株
- ・ 請負額 25,828,000円

(4) 例幣使通り沿い建築物機械設備設置工事

拠点施設用地内において例幣使街道沿い建造物4棟の機械設備設置工事を実施した。

- ・ 請負者 (有)田村金物商店
- ・ 請負額 9,977,000円

(5) コンフォートステーション新築工事

拠点施設用地内においてコンフォートステーション新築工事を実施した。

- ・ 請負者 株丸和住宅
- ・ 請負額 54,780,000円

(6) 拠点施設作業員通路安全対策工事

拠点施設用地内において作業員通路安全対策工事を実施した。

- ・ 請負者 (有)大兵工務店

- ・請負額 2,959,506円
- (7) 例幣使通り沿い建築物修理工事監理業務
拠点施設敷地内の例幣使街道沿い建築物修理工事に係る監理業務を実施した。
 - ・委託先 A I S 総合設計㈱
 - ・委託料 4,961,000円
- (8) 例幣使通り沿い建築物内装修理工事監理業務
拠点施設敷地内の例幣使街道沿い建築物内装修理工事に係る監理業務を実施した。
 - ・委託先 A I S 総合設計㈱
 - ・委託料 3,069,000円
- (9) コンフォートステーション新築工事監理業務
拠点施設敷地内のコンフォートステーション新築工事に係る監理業務を実施した。
 - ・請負者 ㈱大木組
 - ・請負額 1,717,200円
- (10) ガイダンスセンターコンテンツ製作業務
拠点施設内のガイダンスセンターのコンテンツに係る製作業務を実施した。
 - ・請負者 ㈱乃村工藝社
 - ・請負額 9,999,000円
- (11) 例幣使通り沿い新築修景設計業務
拠点施設敷地内に新築する修景建築物の設計業務を実施した。
 - ・請負者 青木建築設計事務所
 - ・請負額 5,995,000円
- (12) 拠点施設敷地内建造物解体設計業務
拠点施設敷地内の劣化した建造物の解体設計業務を実施した。
 - ・請負者 大森建築設計事務所
 - ・請負額 2,374,200円
- (13) コンテンツ設計業務
拠点施設内のガイダンスセンターのコンテンツに係る設計業務を実施した。
 - ・請負者 ㈱乃村工藝社
 - ・請負額 3,685,000円

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

(1) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
総会	5月16日
役員会	4月18日、7月31日、9月25日、12月4日

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくりの実施内容

- ・花いっぱい運動（通年開催）
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・歴史勉強会「嘉右衛門町とその周辺の神社と祭り」の開催 1回（2月15日）
- ・まちづくり通信の発行 4回（6月14日、10月1日、12月26日、1月17日）
- ・先進地視察研修（栃木県市貝町「縁側めぐり」） 22名参加
- ・イベント「箸づくりワークショップ」開催 神明神社 11名参加

4 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間との協働により、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

(1) 嘉右衛門町伝建地区広報物製作事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的風致や生活の様子を纏め、地区の魅力として外部に発信し、関係人口の増加を目指すため冊子を製作した。また、当地区を訪れる来訪者のために伝建地区ガイドを製作した。

- ・委託先 アイディー
- ・委託料 660,000円

(2) 栃木を歩くローカルガイド作成業務

嘉右衛門町伝建地区と蔵の街大通り周辺地区の回遊性が課題とされておりその課題の解決の一助となるべく、嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通り周辺地区の魅力的な店舗を紹介する散策用地図を作成した。

- ・委託先 清水将司
- ・委託料 198,000円

(3) 伝統的建造物公開活用事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値について理解を深めるため、当地区で最も古い見世蔵（天保年間）、土蔵群の活用を図った。

- ・オープンハウス（8月12日）
- ・珈琲の淹れ方講座（8月28日、12月26日）
- ・カエモン朝ヨガ会（7月10日、7月31日）
- ・音楽イベント「うたの在りか」（11月24日） 等

(4) ブラックマルシェ

令和元年東日本台風による大雨被害からの災害復興を目的として、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区及び蔵の街大通り、佐野市、上三川町の民間事業者と連携し、各市町の名物である、コーヒー、黒から揚げ、黒チャーハン等を提供、中心市街地に賑わいをもたらすイベントを開催した。

- ・場所：嘉右衛門町伝建地区、とちぎ山車会館前広場
- ・日程：2月9日（日）10時30分～16時